

第 61 回全国社会人サッカー選手権大会青森県大会
実 施 要 項

1 名 称 第 61 回全国社会人サッカー選手権大会青森県大会

2 主 催 (一社) 青森県サッカー協会

3 主 管 (一社) 青森県サッカー協会第 1 種社会人委員会

4 協 力 (株) モルテン

5 期 日 令和 7 年 5 月 2 5 日 (日)

6 会 場 東奥義塾高校グラウンド (人工芝)

7 参加資格

(1) 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「日本協会」という。) に登録している第 1 種のクラブチーム。

また、クラブ申請し許可を受けたクラブにおいては、すぐ下の種別の参加を認める。

(同一クラブ内の 2 種登録選手は 3 名までエントリーを認め、3 名が出場できる。)

(2) 自衛隊、自治体、教員、大学、高専の連盟加盟チームは出場できない。

(3) 大会に出場できる選手は、参加申込書に記載された選手に限る。なお、参加申込書提出後の変更は認めない。

(4) 大会中、同一選手が異なるチームへ移籍後、再度同一大会に参加する事はできない。

(5) 各チームの登録選手は選手証を持参しなければならない。但し写真添付により顔の認識ができるものである事。※選手証とは日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、又はスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

8 大会形式 ノックアウト方式

9 競技規則 日本協会制定の「サッカー競技規則 2024/2025」による。

10 競技会規定

(1) 参加申込選手

① チームの選手登録は 22 名までとし、1 試合のエントリーは 18 名までとする。

監督が選手として出場する場合は、これに含まれていなければならない。

なお、参加申込み後の変更は認めない。

(2) 競技者の数

① 競技者の数:11 名

② 交代要員の数:7 名以内

③ 交代を行う事ができる数は以下のとおりとする。

ア 5 名以内 (HT を除く 3 回まで)

イ 脳震とうによる交代枠は設けない。

(3) チームベンチに入ることができる役員の数:6 名以内

(4) テクニカルエリア、設置する。戦術的支持はテクニカルエリア内から、その都度 ただ 1 人の役員が伝える事ができる。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ソックス) は正の他に副として、正と色彩 (濃 淡)

が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込に記載し、各試合に必ず 携行すること。シャツ（FP・GK 用共）の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に 判別し得るものでなければならない。

- ② シャツの全面・背面に参加申込に登録した選手番号をつける事。ショーツの選手 番号については、つける事が望ましい。
- ③ ユニフォームの色・選手番号は、参加申込締切以後の変更を認めない。
- ④ ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が 付いているものは着用できない。
- ⑤ ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合これを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、 チーム負担とする。
- ⑥ ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を 着用する場合はそのテープ等の色はソックスと同色でなくてもよい。
- ⑦ アンダーシャツの色は問わない。但し原則としてチーム内で同色の物を着用する。
- ⑧ アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。但し原則としてチーム内で同色の 物を着用する。
- ⑨ 上記以外のユニフォームに関する事項は、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。

(6) 試合時間

① 1 回戦～準決勝

ア 試合時間：80 分（前・後半 40 分）

イ ハーフタイムのインターバル：10 分（前半終了から後半開始まで）

ウ 試合の勝者を決定する方法。（時間内で勝敗が決定しない場合） PK 方式により勝者を決定する。

エ PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

オ アディショナルタイム表示：実施する。

② 決勝

ア 試合時間：80 分（前・後半 40 分）

イ ハーフタイムのインターバル：10 分（前半終了から後半開始まで）

ウ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合） 20 分(前・後半 10 分)の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。

エ 延長戦に入る前のインターバル：5 分間

オ PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

カ アディショナルタイム表示：実施する。

(7) メンバー表提出 双方のチームは試合開始 90 分までに「メンバー提出用紙」に必要事項を記入し全選手の選手証とともに本部に提出し、試合エントリーを完了しなければならない。

(8) マッチ・コーディネーション・ミーティング

① 1 回戦～準決勝：試合開始 70 分前に審判員立会のもと、ユニフォームチェック を行う。

決勝：試合開始 70 分前にマッチ・コーディネーション・ミーティングを 開催する。

(9) その他

① 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチ内への入場を許可される。

・チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側：対戦表の左（上）に記載されているチーム

右側：対戦表の右（下）に記載されているチーム

11 懲 罰

- (1) 一般社団法人青森県サッカー協会(以下、「県協会」という。)規律・裁定委員会規則第7条の規定に基づき、本大会に大会規律委員会を設置し、県協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第3条(以下、「懲罰規程」という。)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第25条に基づき本大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の試合について最低1試合を自動的に出場停止とする
- (4) 本大会に於いて退場を命じられた選手等は自動的に次の1試合に出場できず それ以降の処置については、本大会規律委員会にて決定する。
- (5) 未登録または二重登録などの不正選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打切る。但し既に終了している試合には適応しない。
この当該チームの懲罰については、県協会の規律・裁定委員会で協議・裁決される。

12 表 彰

優勝チームに表彰状を授与する

13 その他

- (1) 組み合わせは5月19日（月）に、本協会第1種社会人委員会にて抽選を行ない 決定する。
その後、各チームへ連絡する。
- (2) 本大会優勝、準優勝チームに、7月5日～6日、12日～13日に山形県天童市他で開催される東北大会の出場権を与える。
- (3) 本大会は各チーム帯同審判員を同行する事。（審判割当は組合決定後連絡する。
又、審判証を持参の上審判着を着用する事。）
- (4) 参加チームの選手は傷害保険に加入している事。
- (5) 試合会場では応急処置のみとし、それ以降の対応は各チームにより行う。
- (6) 本実施要項に規定されていない事項については本協会第1種社会人委員会において協議の上決定する。